

フランス的な響きに、より一層の洗練味と活力を加えたオーケストラ。  
新音楽監督 準・メルクルと待望の来日

# フランス国立 リヨン管弦楽団

2007  
11.3~11.12

*L'Orchestre National de Lyon*

**準・メルクル** 指揮

*Jun Märkl, Music Director*

**ジャン・フレデリック** ピアノ

*Jean-Frédéric Neuburger, Piano*

**山田晃子** ヴァイオリン

*Akiko Yamada, Violin*

セルジュ・ボド、エマニュエル・クリヴィヌといったフランス系指揮者が長らく“シェフ”を務めていたリヨン管は、2000年から4年間のデイヴィッド・ロバートソン時代を経て、2005年に準・メルクルを音楽監督に迎えた。NHK交響楽団と圧倒的な名演を聞かせ、日本でもファンの多いメルクルは、リヨン管に国際性豊かなレパートリーを持ち込んだ。洗練されたフランスの響きに国際的なセンスが加わり、これまでのリヨン管とは大幅に違った魅力を味わうことができるだろう。フランスで活躍している山田晃子のヴァイオリンとジャン・フレデリックのピアノがソリストとして加わるのも楽しみである。

グルメの街リヨンから新しい音のグルメがやってくる。

## 山田晃子(ヴァイオリン)

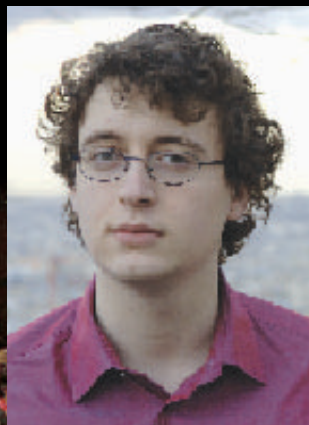
フランスのロン＝ティボー、ドイツのミュンヘンの両国際コンクール入賞。ギドン・クレーメルとの共演など、今後の活躍が注目されている。

## 予定される曲目

メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲

ラヴェル: ピアノ協奏曲

ラヴェル: ポレロ 他



## 準・メルクル(指揮)

ミュンヘン生まれ。ウィーン国立歌劇場やバイエルン州立歌劇場の常連として活躍、日本でも新国立劇場の「ニーベルングの指環」全曲上演などでファンが多い。ドレスデン・シュターツカペレ、ボストン響なども指揮し、コンサート活動も精力的な俊英。

## ジャン・フレデリック(ピアノ)

1986年生まれ。パリ音楽院で学び、エトリンゲン国際コンクールで優勝するなど受賞歴多数。フランス放送フィルやロンドン・フィルとも共演し、いよいよ世界の注目を集めつつある新鋭。

